



新たな日常と健康づくり

新型コロナウイルス感染症の影響により、現在も苦しい状況におかれている市民や事業者の皆様、そして、医療や福祉の現場などの最前線で昼夜を問わず懸命にご尽力いただいている皆様に想いを寄せ、今年度も引き続き、感染拡大防止と市内経済対策にしっかりと取り組んでまいります。

コロナ禍の長期化で、日常生活や地域でのさまざまな活動が制限され、人との交流機会の減少や、運動不足などに伴う心身への影響が心配されます。

新年度の介護予防事業といたしましては、アッピー元気体操のテレビ放映を継続するほか、専門家によるオンラインでの健康講座の開催、屋内体操などを、感染防止対策を講じながら実施する予定です。私も、先日アッピー元気体操を18分間みっちり体験したところ、なかなかの運動量で、しっかりと汗をかきました。

皆さんもご自身にあった方法で、気軽に体を動かすことから始め、健康維持に努めていただきたいと思います。

市では、今後も体を動かすことのできる環境づくりや、さまざまな事業を通じて、活気あふれる上尾づくりのため全力で取り組んでまいります。

皆様にご心配をおかけしているワクチンにつきましては、優先接種の対象である皆様から段階的に予約ができるよう準備を進めておりますが、現時点では供給量が大変限られていることから、非常に心苦しく思っています。

市では、ワクチン接種に関する相談窓口(コールセンター)を設置しましたので、ご不安な点やご不明な点がございましたら、ぜひお問い合わせください。



テレビ放映用アッピー元気体操の撮影(令和2年10月)

市長 富山 稔